

質問通告・内容一覧表

議会傍聴者用

質問順	質問議員	通告の標題・内容
1	狩野正雄	<p>◎ 水資源の環境保全について</p> <p>近隣町において農家の井戸水から環境基準を超える亜硝酸性窒素が検出された。水は命に関わる大切な資源である。</p> <p>安心安全な食料生産基地として発展させていくため、基準に沿った水質や土壌の保全管理をしていくことが求められている。</p> <p>(1) 井戸水を飲用としている家庭や事業所は何戸あるか。</p> <p>(2) 硝酸・亜硝酸態窒素は環境基準を超えるとどのような影響を及ぼすか。</p> <p>(3) 硝酸・亜硝酸性窒素について全町的な井戸水の水質検査の必要性は。</p> <p>(4) 町の簡易水道は地下 200 メートルの深さの地下水を水源としているが、水質に変化はないか。水質の管理や検査はどのように行なっているか。</p>
2	山口優子	<p>◎ 男女共同参画社会の推進を</p> <p>社会のあらゆる分野において、男性・女性がともに活動する男女共同参画社会の推進は、豊かで活力ある暮らしやすい地域社会づくりを実現するための重要な課題である。</p> <p>鹿追町では 2016 年からの 5 年間を期間とする「鹿追町における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」を定め、「管理的地位にある職員に占める割合を 30%にする、制度が利用できる男性職員の配偶者出産休暇取得率、育児参加のための休暇取得率を 100%にする」という目標を掲げている。</p> <p>この計画の目標達成状況について、どのように考察するか。</p> <p>また、目標を達成するための今後の具体的な取組は。</p> <p>男女共同参画社会の推進において、行政の果たすべき役割と責任は大きい。町が実施する全ての事業に男女共同参画の視点を取り入れること、また、鹿追町男女共同参画社会推進条例の制定についてどのように考えるか。</p>

質問順	質問議員	通告の標題・内容
3	畑 久雄	<p>◎ 交通安全運動について</p> <p>例年交通事故が多くなるこの時期、日暮れが早く見通しが悪くなる。</p> <p>17年ほど前、デイライト運動推進について提案をし、その後数年間は実施されていたが、最近は少ない状況である。</p> <p>交通安全推進のためには車はもちろん、歩行者も常に交通安全に気をつけなければならない。</p> <p>議会議員・行政関係者・商工業関係者・農業関係者等協力のもと、無事故無違反への対策を強力に推進すべきと考える。</p> <p>(1) 事故につながらないための交通安全運動推進の施策は。</p> <p>(2) 官民挙げてのデイライト運動を推進しては。</p>
4	台蔵征一	<p>◎ 移住定住推進での親子留学の更なる事業拡大は</p> <p>瓜幕自然体験留学制度による留学生受け入れが開始されて33年目となる。</p> <p>留学を希望する児童・生徒は増えているが、住宅の空き状況により受け入れを決定するため、住宅を確保することが移住定住者を増やす鍵となる。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大により新しい生活様式ができ、地方回帰が増えてくる今、担当課で連携を図り、更なる移住定住対策を進める必要がある。</p> <p>(1) 移住定住推進のために町が実践している事業の現状と考えは。親子留学を増やす考えは。</p> <p>(2) 空き住宅の利用促進に向けての移住体験等は企画財政課、町営・公営住宅の管理は建設水道課、教員住宅の管理は教育委員会と所管が分かれているが、連携の現状は。</p> <p>(3) 新年度の留学受け入れ締め切り後に、親子移住の申し込みが4組あった。瓜幕以外の地域にも移住してもらい、留学の受け入れを広げる考えは。</p>